



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

ホームページ <http://www.yuuji-sako.hello-net.info/>

2015年 3月1日 NO208号

連絡場所

日本共産党上京生活相談所
 813-2117

日本共産党 京都府会議員団の 値打ちと実績を語るつどい (議会報告会)

中立・滋野学区 カフェおきらくにて 2月7日

2月7日、カフェおきらくにて京都府議会での共産党の役割を「日本共産党府議会報告」を使って話しました。

安倍暴走政治と一体の山田府政に正面から対決

①暮らし・福祉・子育てでは、ハローワーク前でのアンケートを基にブラック企業の追及のなか、京都府に正規雇用3万人計画を掲げさせ、さらに大企業のリストラ計画に対し、企業に撤回を申し入れさせた。また、子どもの医療費は1998年知事選の時に「絵に描いた餅」と言われた時から17年間の議会で24回の議会請願約5万8千件を自民・公明・民主がすべて否決するなか共産党が唯一賛成し、粘り強く追及し、少しずつ前進し「中学校卒業」まで前進。「3千円枠」は残っている、これを取り除く府民の運動と議会での論戦を強めること。

②憲法や平和の問題では、京丹後米軍基地は、自・公・民各党が基地と住民被害(騒音や交通事故)、景観破壊の問題などを議会で取り上げないなかで、現地に入り実態を告発すると同時にアメリカ戦略の最前線基地としての狙いを暴露してきたこと。

原発再稼働は京都府と関電の「安全協定」には再稼働に同意権がないこと、再稼働に道を開くものとして重大な問題点を告発し、再稼働反対、原発ゼロを願う多くの府民と連携してきたこと。

③連続する風水害の問題では、水害のたびに現場に駆けつけ、住民の要求にもとづいて府独自の支援策などを作らせてきたこと。また、なぜ災害が起きたのか問題点――

イ、河川改修予算が1998年度233億円から2013年度96億円に削減。

ロ、現場の府土木職員が2002年度633人から2014年度505人に削減――にズバリとメスを入れてきた。

共産党の議席を増やすことと要求実現のそれぞれの分野での運動を大きくしましょうと結びました。

カフェおきらく 熱心な質疑になりました

なでしこフェスティバル 2015
 室町小学校にて 2月7日



上京警察署(主催)と室町学区上御霊前交番連絡協議会(共済)で「私たちのまちのおまわりさん かがやく女性警察官たち」としてイベントが取り組まれ、学区住民が女性警察官らと交流を深めた。



仁和健康友の会初川会長 上
 発言するさこ祐仁 下



仁和健康友の会第28回総会
 2月22日 仁和診療所にて

地域の結びつきを強める活動や診療所主催の学習会などもとりくまれていました。さこ祐仁は「平和で安心して暮らせるために、戦争する国づくり、社会保障改悪反対の声を大きくしましょう」と発言しました。

